

湯沢CS通信

令和6年11月19日第76号
(発行) 湯沢市教育委員会
学校教育課 CS担当

コミュニティ・スクール研修会実施

今回は、11月1日に雄勝中学校体育館で各学校の教職員と学校運営協議会委員240名余りが参加して行われたCS研修会の内容を紹介します。

山田小学校・山田中学校の実践発表から



山田小・中学校では例年、二回目の学校運営協議会を合同で行っていましたが、今年度は、合同会議を二回行うことにしました。それは、だれが・いつまで・どのような方法でその事業を行うかについて検証まで行うことにしたからです。一回目の合同会議でこの会議で目指すゴール(「児童生徒が自

分事として取り組むための構想

を練る」「活動内容、担当、実行日等の具体的な取り組み方を決める」)を確認し、①地域に根ざしたキャリア教育②小・中合同の防災教室③山田地区文化・歴史学習に支援していくことを決定しました。そして、委員が三つのワーキンググループのいずれかに所属して、活動計画を作成しました。



「地域に根ざしたキャリア教育」の概要

YAMACHU コーポレーションと小学校とのコラボ企画を計画しました。小学校では、6年生が中心となり、YAMASHOカンパニーとして地域企業の依頼を受け、商品開発や企画のアイデアを考えます。そして、中学生に対しプレゼンテーションを行い、採用されたものを実際に形にしてみようという流れで行います。この企画を委員が全面的にバックアップしています。

「小・中合同の防災教室」の概要

学校運営協議会委員から「山田地区で災害が起きた時、自分たちはどのような行動をとるべきか、地域のために何ができるかを子どもたちに考えさせ、防災意識を高めさせたい」という提案があり、11月5日に実施しました。小・中学生のほかに民生委員や地域の皆さんが30名余り参加して行われました。



「山田地区文化・歴史学習」の概要

小・中学生が共に学び合うことで、地域の魅力を改めて知り、地域貢献の素地を育むことを目指します。学校運営協議会であった地域の方が編纂した歴史資料や小・中連携の取組で作成した「山田いろいろカルタ」を利用することで、子どもたちに山田の歴史を身近に感じてもらうことができます。学校運営協議会委員によるワーキンググループで、現在企画が進められています。

12月10日に行われる第三回学校運営協議会で今年度のこれらの事業の振り返りを行って来年度につなげていく予定です。

山田小学校の実践

山田小学校では今年度創立150周年記念事業を行いました。「地域全体」を巻き込むために、区内の14の団体に協力を呼びかけ、実行委員会を立ち上げました。四つの事業部を設け、それぞれに学校運営協議会委員も所属しました。10月12日に記念式典を行いました。昨年度の学校運営協議会で「ぜひ中学校の生徒にも参加してほしい」という提案があり、山田中学校の生徒や職員の皆さんにも参加、協力をいただきました。式典のクライマックスでは、記念演奏を依頼したる吹奏楽団の生演奏をバックに、中学生が作詞・作曲した「わが山田」を小中の児童生徒全員で合唱しました。

山田中学校の実践

今年度は、統合による閉校を一年後に控え、これまでの恩返しの意味も込めて、地域貢献活動をさらに進めようと、取り組んでいます。学校運営協議会で提案された、「総合的な学習の時間の地域貢献活動を具体的に考え取り組む。」ことと、「生徒が主体となって統合・閉校に関わる取組を行うことで、学校や地域への思いを深める。」ことをねらいとして活動を進めています。具体的な取組としては次のとおりです。

○ようこそ先輩会（学校運営協議会委員であり本校の卒業生である方から、地域貢献・ふるさと活性化のヒントを見付けようと講話を開催しました。）

○発酵講座（山田小学校の学校運営協議会委員であり、地元麴店の方をお招きし、発酵講座を開くとともに、地域産業への理解と現状を知る取組です。）



協議から

今年度は、湯沢文化会館の改修工事のため、雄勝中学校体育館で行いました。また、昨年度の研修会の参加者の感想に「話を聞くだけの内容は改善したほうがよい」という意見を反映して「協議」を取り入れました。

協議は、40グループ（1グループ6名程度）で「自校のCSの取組を紹介し合う」内容で行いました。それぞれのグループで熱心な協議をしていたいただき、参加者のCSの周知にも結び付けました。参加者の感想を紹介します。

- ・教職員だけではなく、学校運営協議会の方々の意見がとても参考になりました。学校の中からの目線ではなく、外からの目線も大事であり、同じ方向を向いて進んでいくためには、情報の共有をしていく必要があると思いました。
- ・CSの見える化を推進していくことが今後さらに重要になってくることを実感することができました。
- ・事前に学校でもCSについて研修を行ったことで、自分事としてCSについて考えることができました。これまで以上に学びの多い協議会になりました。
- ・時間が足りず発言できなかった方がいて残念でした。
- ・他の学校の実践を聞くことができ参考になりましたが、全員で同じテーマについて熟議を行うのもよかったですのではないかと思います。

貴重な意見をいただきました。この後のCSの推進に生かしていきます。

